



沼田利根ブロック委員会ニュース

令和2年 2月号

沼田センター ☎ 0120-416-005

～生ごみ減量・食品ロスの削減のために～
ぐんまちゃんの3キリ運動にご協力を!

- ・食材を使いきる
残っている食材から使う。
週に1回は「冷蔵庫一掃日」
- ・料理を食べきる
- ・生ごみを捨てる時はしっかり水をきる



ユニセフ学習会

1/22 於:生涯学習センター

講師 (公財)日本ユニセフ協会 石尾 匠 氏
なぜ募金をするのか?、その募金はどのように使われているのか?、支援国は?などの現状や活動の意義を知る学習会が開催されました。

<ユニセフとは>

世界の子どもの命と健康と未来を守るために活動している国連の機関だが、国連本体から財政的支援を受けることなく、すべて個人・企業・団体などの民間からの募金と各国政府の任意の拠出金により成り立っている。その推進のため各国でユニセフ協会が設立。現在は日本を含む32カ国に置かれている。

<募金の使われ方～すべて子どもたちのために～>

- 子どもの生存と成長・・・適切でバランスのとれた栄養教育
- 子どもの保健・・・乳幼児期の適切なケア
- 水と衛生・・・安全な水と衛生的な環境
- 公平な機会・・・緊急支援・人道支援

<ユニセフ募金の種類>

- 一般募金・・・世界の約190の国と地域の子どもたちへ
- 指定募金・・・特定の国やプログラムを選んで子どもたちへ
→コープぐんまを含むコープデリの7生協は 2014年からシエラレオネの栄養支援プログラムを開始
- 緊急募金・・・自然災害や紛争の影響を受けている子どもたちへ
→2017年からアフリカ栄養危機緊急支援も開始

<生協による募金>

大きな緊急募金の呼びかけがない年は2億円前後

2018年	一般募金	165,672,532円
	指定募金	84,088,672円
	緊急募金	10,866,859円
	合計	260,628,063円



※コープデリのシエラレオネ指定募金での支援状況

- ①コノ県の医療従事者への栄養不良治療サービスの研修実施。
- ②栄養不良を治療できる保健センターを増やす。栄養治療の物資等を提供する。
- ③母乳育児を推進するボランティア指導員の育成。

◎シエラレオネはアフリカ大陸西にある国。5歳未満児死亡率が1000人中114人(8人に1人)で195ヶ国中4位と高い。

ソーイング教室

1/23(木)

16名の参加で、森 寿子さんを講師に迎え「移動式ポケット」を作りました。ミシンを使わず手縫いだけで可愛い作品が出来ました。

～参加者の声～

- 簡単に出来て、又作りたいと思います。
- 手芸が苦手でも難しかったが作り方が分かって良かった。
- 又時間が合いましたら参加したいです。
- 高齢のため難しかったが楽しかったです。
- 布は買っていっぱい持っているのに手を出せず・・・作れて良かったです。



ソーイング教室最後にごみ減量学習会を行いました。

～参加者の声～

- ごみ減量は自分達だけでなく子ども・孫の代にも影響するのでみんなで考えなければならないことだと思います。
- 自分の住んでいる環境ではごみ処理の仕方が無頓着な方もいるように思います。
- 自家製の野菜なのでごみが多くなるが外への廃棄がむずかしい。(野生動物が来るので)



「ピースクラブ」メンバー募集!!

子ども達どうして、戦争のない平和な未来について学習し、考えます。一緒に様々な体験をしてみませんか?

募集対象: 小学校4年生から高校生、15名
活動内容: 年6回 4/25、5/23、6/27、8/22、9/26、10/24
会場: 群馬県生涯学習センター

※申込先 必要事項を記入しコープぐんま総合企画室へ。
電話 0120-52-9638 FAX0277-54-1270

E-mail gunma_kumikatsu@coopdeli.coop

必要事項 ①ピースクラブ係②参加者の名前、住所、電話番号③保護者の名前、電話番号

沼田センター職員紹介

その15

営業担当、高橋さんの紹介です。

氏名 高橋 芽美 (たかはし めいみ) 亥年・蠍座
沼田市内在住

家族構成 父・母・祖母

抱負 持ち前の明るさと笑顔で仕事に向かい、お役に立ちたい。

2019年12月8日採用の高橋さんは「人と係わるのが好き」と営業の仕事も順調に実績を上げています。以前は障害者施設の支援員をしていました。3人姉妹の末っ子で本人は「甘やかされて育った」とのこと。スキー・登山好きのお父様の影響で3歳からスキーを始め、夏は陸上トレーニング、冬の土・日は試合だったそうです。高校では軽音学部でドラムを担当。今でもバンドを組んでいます。そしてゲームが大好き。以前勤務していた職場もコープ商品を使い、家庭でも食卓に生協商品が並びます好きな商品は「枝豆がんも」おろしポン酢で食べるのにはまっています。24歳という成長株。とても可愛らしく、でも芯のしっかりした方です。話をしていると楽しくなります。イベント・訪問等でお会いしたときは是非おしゃべりしてみてください。

お知らせ

「商品委員会」

日時 2020年2月25日(火) 10:30～12:00
場所 沼田センター組合員室
参加費 無料

冷凍食品、レトルト・フリーズドライ食品(防災非常食など)の試食を行います。是非沢山の皆様の参加をお待ちします。

連絡は 080-3715-6919 木樽(こぐれ)
080-3715-6920 田中まで

「春休み親子バス企画」

日時 2020年3月31日
行き先 イートアンド(株) 関東工場

詳細はこのニュースの裏面をご覧ください。

☆ お問い合わせ ☆

コープぐんま 総合企画室
電話 0120-52-9638
FAX 0277-54-1270

沼田利根ブロック
080-3715-6919 木樽(こぐれ)
080-3715-6920 田中

つぶやき

動物病院で様々な人に会う。毎日愛犬を注射に連れてくる人、野良猫を避妊手術に連れてくる人、スポーツバッグに猫を入れ「金がかかるとすよね」と言いながら、休診日を聞き夜間診療所を聞く若い人。診察室から涙を溜め出してくる人。「どうしたんですか?」「良くなるといいね。お大事に」と声を掛け合いそして犬・猫に語りかける。みんな優しい目をしている。「同じ気持ちなんだなあ」と思う。誰もがいつでも何処でも誰にでも何にでも、そんな優しい気持ちを掛けることが出来れば悲しい出来事が少なくなっていくだろう。そう願って欲しいと願う。～M・T～